

感想文紹介

★今回の研修会参加者のみなさんには課題として、下記の2項目について感想文を書いていただきました。

①私が美幌町で体験した事で好きな体験は？

②私が滞在したホストファミリー〇〇さん宅で経験した、母国の文化・生活との違いは？

※この課題は学生の文章をそのまま掲載しています。

1 日目

羽田から女満別へ！
美幌町エコハウスに宿泊しました！



オウライシン
黄禮星 JET 日本語学校

①私が美幌町で体験した事で好きな体験は、美幌小学校で学生にいろいろホンコンのことを教えてあげました。そして、学生たちと一緒にゲームをしました、一緒に鬼ごっこをしました。とても元気な学生たちです。華道体験はおもしろかったです。生け花を習うながら、日本の文化も教えてくれました。お茶を飲んだり、先生の言葉を聞いたり、生け花を習いました。じゃがいもの体験もおもしろかったんです。自番でじゃがいもを収穫しました。それで、皆と一緒に食べました、いい写真を撮りました。

②私が滞在したホストファミリー坂本さん宅で経験した、母国の文化・生活との違いは、あかんぼうと一緒に遊びました。あかんぼうは泣き声が大きかったです。将来きつといい歌を歌います。私はホス親さんとたくさん自分の国のことを話しました。お父さんは日本式の食べ方教えてくれました。お母さんは私にいろいろ場所へ連れて行きました。晩ご飯の後に、カラオケへ行きました、お父さんの歌がとても上手です。たくさんビールを飲みました。私もだんだんビールを好きになりました。親さんは親切だし、きれいだし、私はとても好きです。なんか香港と全然違うんです。機会があったり、きつとも一度美幌へ行きます。

シン シカ
秦 思嘉 早稲田大学

①私が美幌町で体験した事で好きな体験は、小学校の訪問と現地のバールでカラオケパーティーである。実はすべてのプロセスは町民達との交流が深めることで、とても有意義と思う。最初日において、自然の豊かな敷地でキャンプをして、美味しいカレーライスと焼肉をご馳走させてもらった。二つ日は美幌小学校を訪問して子供達と遊んだりゲームをしたりいっしょに給食を食べたりした。小学校は可愛いすぎて離れたくなかった！あと印象深いことは、じゃがいも穫りということであった。都市で育った私にとって、初めて都市から離れて田畑に来て、やったことがない農業を体験させてもらって、個人的にとっても貴動かつおもしろい体験と思う！とうきびうまい！人生初めてこんなに美味しいトウモロコシを食べた、泣いちゃった。

②私が滞在したホストファミリー宇都宮さん宅で経験した、母国の文化・生活との違いは、お寺の和室で泊まるということである。お寺というのは、日本人のおそう式を行う場所である。和室で畳とふすまがそろっていて、とても面白いと思う。後は宇都宮さんは私とベトナムの女の子リンちゃんをつれて、アイヌの村阿寒というところへ行きました。阿寒で

はやまと民族とアイヌ民族の歴史を勉強になって、アイヌの独特な踊りと木彫りと刺繍を見せてもらった。私は伝統文化と歴史が大好きなので、民族風情に溢れている村の建築と文化に、とても感動した。

陳 侑群 JET 日本語学校

①私が美幌町で体験した事で好きな体験は、おわかれパーティーです。みんなは自分の気持ちを発表して、ファミリーへの言葉ちゃんと言いました。いろいろな世話になって、本当にありがとうございました。三日間のホームステイは早かったです。美幌町の方と交流して、まだたくさん話したいです。やさしくしてくれた人々に心からうれしくてうれしいと思います。私にとって、今回の研修会是一生の貴重な思い出です。

②私が滞在したホストファミリー 脊戸さん宅で経験した、母国の文化・生活との違いは、やはり気温です。美幌、夏は涼しいですが、冬はとても寒いそうです。それに対して、台湾は暑いです。冬はあまり寒くないです。北海道は寒いので、漬物が多いです。しそとかみそとかいろんな野菜を漬けます。そして、台湾より、美幌はどこでも車で移動します。台湾はオートバイに乗る人が多いです。玉子焼きという食べ方は台湾でめずらしいです。台湾人は目玉焼きと炒めたまごをよくたべます。食べ物はずいぶん違いにきまっています。それは交流会の一番楽しめることです。

2 日目



小学校で生徒と交流、パークゴルフ体験、美幌町町長表敬訪問、ホストファミリーと対面式もしました！2日目からは楽しみにしていたホームステイです！

朱家輝 JET 日本語学校

①私が美幌町で体験した事で好きな体験は、じゃがいも収穫体験とソバ打ち体験です。両方も初めてしたから本当におもしろかったです。よく食べる物を自分で作ったと用意するのはすばらしい体験です。今回はいろいろな国の人と一緒に食事したり、遊んだり、自分の国の文化とかいろいろなことを紹介しました。その上に他の国の言葉と文化もいっぱいもらいました。もし機会があったら、ぜひホームステイに参加します。

②私が滞在したホストファミリー 脊戸恵子さん宅で経験した、母国の文化・生活との違いは、食事する前に「いただきます」といいます。食事の後で「ごちそうさまでした」といいます。マレーシア人いつもそんなことをしません。早ご飯はいつも和食、和食の中で絶対に魚を入ります。マレーシアの国民 70%以上はイスラム教徒だから、おおせい人はお酒を飲めないです。僕はイスラム教徒だからじゃありませんですが、日本来た前はあまり飲まない、お酒を飲むことが日本来たばかり勉強する文化です。ホームステイに参加したはよかった。

余 秩丞 JET 日本語学校

①私が美幌町で体験した事で好きな体験は、ホストファミリーの会社でジャガイモ加工を体験することです。何故なら、こういう体験が普段ではなかなかできないから、一番いい体験と思います。実際に体験した後で農家達の辛さがわかりました。農家は第一産業から人間にとってすごく大切だと思います。今回ホストファミリーのお陰で体験して頂いてありがとうございます。これから農家の人達をもっと尊敬しています。

②私が滞在したホストファミリー上西恵さん宅で経験した、母国の文化・生活との違いは、生活と違うは多分朝食です。何故なら、日本の朝食は必ずご飯とか麺とかついていますね、しかも、おかずとスープもあります。全部お母さんが作ってくれました。台湾なら朝食は大体外の店を買って来る。種類もすごいです。ハンバーガーとサンドイッチは代表的な物です。日本の朝食とまったく違いますね。飲み物も違います。台湾はミルクティーと豆乳を飲んでいました。今回は朝食の飲み物はお茶です。でも、それも美味しかったです。これはそれぞれ国の飲食文化が異なるところだ。

江其哲 JET 日本語学校

①私が美幌町で体験した事で好きな体験は、いろいろな国の人と一緒に暮らすこと。ベトナム、中国、香港、マレーシア、台湾から来た留学生たちがキャンプをして、小学生とドッジボールをして、高校生と一緒に巻きずしを造って、華道をして、美幌消防署でレスキューを体験して、初めて自分でそば打ちをしてから食べて、とても楽しかった。これだけじゃなくて、美幌国際交流ビールパーティーと二次会のカラオケは、今まで一番特別な体験でした。

②私が滞在したホストファミリー増田さん宅で経験した、母国の文化・生活との違いは、朝食は絶対ごはん、漬け物、スープがありますが、優しいおかあさんが僕のことをよく関心していたから、たまにパンを焼いてくれた。しかも家族料理の作り方も教えてくれた、とても感謝します。お父さんが日曜日にいろいろなところを連れてくれて、運転してくれてありがとうね。日本人の親切さをよく体験していた。今回の夏期ホームステイに参加していてとてもよかったです。

3 日目



美幌高校を訪問し、高校生と手巻きずしをつくりました。
夜は第 12 回国際交流ビールパーティーです！

謝佩婷 JET 日本語学校

①私が美幌町で体験した事で好きな体験は、小学校と高校の訪問です。子供達はとても元気だし、優しいし、そしてかわいいです。小学生との交流はたのしかったです。子供達と遊んだり、ゲームをしたり、一緒にごはんを食べたりした。あと印象深いことは、ソバ打ち体験です。はちめての体験ですから、とてもたのしいです。自分でつくったソバはおいしかったです。

②私が滞在したホストファミリー北守さん宅で経験した、母国の文化・生活との違いは、朝ごはんはごはんを食べます。香港人はいつもパンやインスタントラーメンなどが食べます。そして、香港人のうちはトイレとシャワーのところは同じです。日本は別々です。それは生活の違いとところです。

許瑋志 JET 日本語学校

①私が美幌町で体験した事で好きな体験は、全部好きでした。特別なことはホストファミリーでした。ファミリーの兄さんとねえさんはとても親切だし、優しいし、つくるご飯もおいしかったです。次はソバ打ち体験でした。これは初めてソバを作りました。本当に面白かった。最後ソバを切ったことは大き過ぎですからうどんソバになりました。他の留学生より多分大

きくて硬くて、でも私はこんな食感が大好きでした。

②私が滞在したホストファミリー種田さん宅で経験した、母国の文化・生活との違いは、朝食でした。日本の朝食は、ご飯とかパンがあるですけど朝食はご飯を食べる時、絶対味噌汁があります。今回の味噌汁は野菜といたけ綜合するのスープでした。多分北海道にいますのでいろいろ新鮮な野菜と果物がいっぱいありました。その 3 日の朝食は毎日新鮮な野菜と果物を食べました。自分で取ったジャガイモも食べました。その中に特に玉葱は一番甘かった。ホストファミリーの間これ料理を食べできることは本当にしあわせでした。

NGUYEN THI BAO NGOC 共立財団日本語学院

①私が美幌町で体験した事で好きな体験は、東陽小学校で小学生と交流、教室訪問です。私と他の 4 人留学生は一つのグループに分かれて、小学生達に体育室へ連れて行ってくれました。明るい顔の小学生達に紹介してから、一緒にゲームをしていました。一番面白い時は小学 5 年生達の教室に入って、音楽の授業を見学したり、直接に学生の楽器を演奏してみたり、授業が終わってからの学生達と同じの昼ごはん分を食べたりしたことができた時です。小学生達はまだ小さいですけど、何をやっても、ちゃんとしていて、教えられたこと通りに最後まで頑張ってやった事を見て分かったと本当に素晴らしいと思いました。

②私が滞在したホストファミリー田中さん宅で経験した、母国の文化・生活との違いは、日本人の食べ物がほとんど砂糖が入って甘いすぎそうということです。毎日、田中さんが作ってくれた食べ物は多くて、いろいろな種類の調味料が入っていたけど、何でも砂糖の甘い味があります。ベトナム人の私はいつも御飯を食べると茹で野菜とその野菜の沸騰したお湯が必ずありますけど、日本人の田中さんは逆にみそ汁とちょっと甘い味があつたほうがいいかなあという五目ひじきとか間カルニサラダとかが絶対にあります。その飲食文化の違う点がある。私はベトナムの飲食文化と異う日本の美幌の食べ物を食べるチャンスがあつて、他の面白いことを深く調べられて、心から有難いことを持っています。

4 日目



農作業体験！収穫した後は、皆でおいしく頂きました！
大人気のレスキュー体験もしました。

NGUYEN NIEM CHAU 共立財団日本語学院

①私が美幌町で体験した事で好きな体験は、小学校訪問や美幌消防署レスキューです。まず、小学校訪問です。初じて、ドットボールをやったのはよかったと思います。ルールを説明しても私はあまり分かりませんでした。最終の時は負けたチームなのによくルールを知って行って楽しかったです。あと、私達は小学生と食事をしました。小学生はレコダや歌うことが上手です。びっくりしました。国のぜんぜん違います。小学生なのに上手だと思います。特別に小学生らはすこくわかいので帰えたくない感じでした。消防署レスキュー体験は超面白でした。最初は 6 メートル台に載った時すこく緊張感がありました。でも、消防署はやさしくて安全と言われてくれてだいたい友達ではできたのでやっと私はできました。特に、消防署の達は格好です。一日楽しかったのがありました。ありがとう感じです。

②私が滞在したホストファミリー佐藤安雄さん宅で経験した、母国の文化・生活との違いは、ほとんどありませんけど

友達の家を訪問することはちょっと違います。ベトナムに友達の家へ訪問する時連絡しておかなくてもいいです。でも、日本はだめと言われています。プレゼントを持って帰ることはちょっと感じます。そして、ベトナムにご主人はいつも指道した人ですけど、美幌町の男人はちょっと違います。お父さんや池花のご主人などは家事をやってあげます。いい感じじゃないと思います。最終は日本人の家に入り方です。そんなことはぜんぜん違います。私達ははっきり入り方を教えてもらいました。是非、次の回はミスがないはずだと思います。

HÀ THUY LINH 共立財団日本語学院

①私が美幌町で体験した事で好きな体験は、しゃがいいも収穫体験です。はじめて、しゃがいいもの畑に連れて行かせてくれました。しゃがいいものを掘ったり、トラックに載せたりしました。しゃがいいもの畑も広し、しゃがいいものも大きし、それで、皆さんと一緒に楽しくできました。そして、帰ってきてから、カレーととうもろこしを食べてくれました。たくさん食べました。とてもおいしかったです。畑のファミリーはしんせつで、私たちに畑とのいろいろな体験させてくれました。最後まで私がたくさんしゃがいいものをもらって帰ってきました。今回は初めて、日本の畑の体験したので、いろいろなことを勉強になりました。やっぱりしゃがいいもの体験は私に対して、一番楽しかった。

②私が滞在したホストファミリー宇都宮さん宅で経験した、母国の文化・生活との違いは、あいさつの言葉と食事の習慣です。まずはあいさつの言葉です。ホストファミリーには朝起きてから、「おはようございます」と言ったり、寝る前に「お休みなさい」と言ったりしました。そして、食べる前に「いただきます」、食べ終わったら「ごちそうさまでした」と言っています。母国の家族にはそんな言葉が必要ないです。家族の中にはえんりよしくてもいいですからということです。次は食事の習慣です。母国の人々はライスを中心に、たくさん食べています。朝食も昼食も晩食もライスが欠かせないものです。でも、日本人にはライスも食べていますが、あまり少ししか食べていません。ライスの以外はラーメンもそばもよく食べています。今回の体験は両国の習慣の違いを勉強になりました。いろいろお世話になりました。ほんとうにありがとうございました。

HOÀNG BA THANH 共立財団日本語学院

①私が美幌町で体験した事で好きな体験は、緑の村で見学でした。それは始めて体験した事でした。そして、始めて一緒にたくさんの他の国の人と住んでいました。皆さんが来た国は台湾、香港とマレーシアです。皆さんは親切です。私たちはたくさん話しました。それで、他の国の文化を少しく分かりました。例えば台湾で全部男の人がぐんたいに入らなければなりません。他の体験した事で好きなのは第 12 回国際交流ビールパーティーです。始めも、ぶたいで立って、400 人に自己紹介しました。ほんとにきんちょうしました。それに、皆さんとダンスしました。そして色々な体験したで好きな体験があります。それはいい己念でした。

②私が滞在したホストファミリー坂本さん宅で経験した、母国の文化・生活との違いは、母国に昼ご飯はよく 11 時半に食べます。坂本さんの家庭はよく 12 時昼ご飯を食べます。ベトナムに皆が昼ご飯をよく 30 分ぐらい寝ます。でも、坂本さんの家庭は昼全々寝ません。今、私は日本に住んでいても毎昼 15 分寝ます。それは習慣です。ほんとうに寝なければ、夕方とてもねむい。他の点はベトナムでご飯を食べたら、よく小さい年齢の人が片付けます。けれども、食事したら、皆さんが自分のお茶わんを自分で片付けます。3 日かんだけ、坂本さんの家庭に滞在しても、それはおもしろい体験だと思います。坂本さんの家庭にありがとうございます。

ホストファミリーとお別れパーティー
最終日は網走観光をしました！



TRINH THI SOAN 共立財団日本語学院

私が美幌町で体験した事で好きな体験は、ジャガイモを収穫体験です。どうしてかという、「いつも簡単にスーパーで買えるジャガイモ」を初めて自分の力により収穫できたからです。皆が美味しく食べられますように農民たちはどんなに苦労していたのか、どんなに工夫していたのか、心より感動にいます。一つ一つのジャガイモの価値と言って、農民たちの汗のみならず、涙までも入っていると感じています。だから、今後とも、そうこう農作物を食べる前に農民さんたちの感謝、気持を持って、農作物を大切にしていきたいと思っています。そして、その体験を通して、日本語の中の「いただきます」という食事する前に言う言葉の意味もはっきり分かるようになりました。

私が滞在したホストファミリー高橋さん宅で経験した、母国の文化・生活との違いは、子供の教育する方です。ただし「家庭教育」ということが違うのです。「家庭教育」とは親がその子供たちに家庭内で、言葉や生活習慣など生きていく上で必要な活習、スキル、技術などを身につける援助をしてやることです。今回ホストファミリーと一緒に過して上記の意味が明らかに見えました。自国では親が子供を愛すればこそ、何でもやってあげるので甘やかして育てるになってしまっていて、子供たちは小さい時からしっかり自立感を持っていないようです。一方で日本では愛すればこそ何でも親がやってあげるのがかわりに、子供たちがミスした時にも、自国と違って親がすぐに怒るじゃなくて、子供が自分のミスが分かるようになるために、ちゃんと言葉で説明してあるとのこと。子供たちのため、親ががどんなに犠牲精神といて、自分の好みや楽しみを我慢しているのかも分かるようになりました。

NGUYEN KHANH HONG 共立財団日本語学院

私が美幌町で体験した事で好きな体験は、小学生たちと一緒に過したことです。今回の研修旅行で私ともう一人の留学生は五年生のクラスの授業で自分の国のことを小学生たちに紹介してあげて、そして日本のことを子供たちに教えてもらいました。授業で子供たちは私たちの話をちゃんと聞いてくれたり、たくさん面白い質問を出してくれて、本当にうれしかったです。最初はちょっと緊張したのですが、ベトナムのことに興味をもつような子供の顔を見て、だんだん楽しく話せるようになってきました。それから、一緒にゲームをやったり給食を食べたりして、もっともっと子供たちと仲よくなってきて、何よりよかったです。短い時間だったのに、無邪気に笑ってくれている子供の顔を見られて、自分の小学生の時の思い出して、なつかしい感じになって、子供のころに戻りたいなあと感じています。

私が滞在したホストファミリー小出さん宅で経験した、母国の文化・生活との違いは、いろいろなことがあります。例えば、日本のパパは家族と一緒に食事をしている時、いつも食卓の一番上の席で座って、皆は食卓のまわりを集めて座るようです。他には、家に帰った時、皆さんはちゃんと「お帰り」と「ただいま」と言ってくれて、私は本当に自分の家に帰ったみたいだなあと感じました。あいさつは日本の文化の中で欠かせない文化だと言われているのですが、だだの帰った時のあいさつだけでこんな暖かい気持ちを感じられると思ったことはなかったです。ベトナムでは、あいさつという文

化がないので、時々あいさつをわすれて、失礼になってしまったかと思いますが、ホストファミリーにわるしていただけると嬉しいです。

NOEURN LINA 共立財団日本語学院

①私が美幌町で体験した事で好きな体験は、ジャガイモ収穫体験とレスキュー体験とソバ打ち体験と日本の家族とホームステイです。理由は初めて外国で大きいジャガイモの畑を見たので、とてもきれいなところだと思います。レスキューも初めてです。私は高いところが好きなので、とても楽しかったです。ソバも食べたことがあるけど、自分で作ったことがないのでとても難しかったです。先生が作って見たとつたん、簡単だと思ったけど、実際に自分で作ってできなかったです。私は日本に来たばかりなので、日本人の家族とホームステイをさせていただいてとても最高です。美幌町の皆さまのおかげで、たくさんいい体験をもらいました。心から本当にありがとうございます。

②私が滞在したホストファミリー小出潤さん宅で経験した、母国の文化・生活との違いは、食べ方と家に入り方です。食べ方はいつもきれいなものを使うことです。たとえば、お皿とかカーブとか料理もとてもきれいだし、味もとても美味しかったです。カンボジはスプーンでご飯を食べます。でも日本は箸を使う、そしてぜんぜん違うです。日本は食事するとき、ご飯の量が少ないけど、料理が多いです。これも違うです。ママは毎朝きれいな朝ご飯と美味しいものを作って、一緒に食べてとてもいいお母さんです。カンボジアは最近パパママが忙しくて、そういうことをあまりしないので、ただ子どもたちにお金をあげて好きな食べものを買うことが多いです。もう一つは家に入るまえにちゃんと靴を抜いてスリッパを使ってきれいにするです。これもぜんぜん同じじゃないです。だからいい勉強になりました。ほんとうにありがとうございました。

トウトウキン 唐東金 共立財団日本語学院

①私が美幌町で体験した事で好きな体験は、旭小学校の子供が超かわいいと思う。私たちは5人いるのを旭小学校に入った。皆さんはいっしょに日本の小学生が大好きなゲームだことをやった。とてもおもしろかったと思う。4種のゲームをやった。あと、華道体験と美幌消防署レスキュー体験とソバ打ち体験。そのこと全部初めてした。気持ちは超面白と思う。皆さんは自分の目でものを見ると自分の手で生け花をやった自分のホストファミリーあげる。ソバ打ち体験は2人つづ組み合わせること一生懸命にソバした。自分のこころを込めやったのソバがとてもおいしと思う。美幌町で体験したこと私は大好きだ。

②私が滞在したホストファミリー山田敏文さん宅で経験した、母国の文化・生活との違いは、朝ごはんがとてもおいしい豊富だし、私は大好きだ。私は自分のママ、朝ごはんをととききやる。そして私はとてもうれしかった。ホストファミリーのババとママとても優しくかったと思。ホストファミリーと自由時間、私たちはいっしょに美幌峠から砂場、硫黄山、摩周湖、阿寒波、最後のところはアイヌ部落まで、この期間とても楽しかった。景色はきれいし、いっぱいおみやげの店があるし、山田お父さんとお母さんいっぱいおみやげの店があるし、山田お父さんとお母さんいっぱいおみやげくれただから、私はとてもうれしかった。自分の国の親は、全然、家庭の旅行がない、そしたら、山田さんお親のこと私は大好、私はとても幸せだ。心から感謝する。

